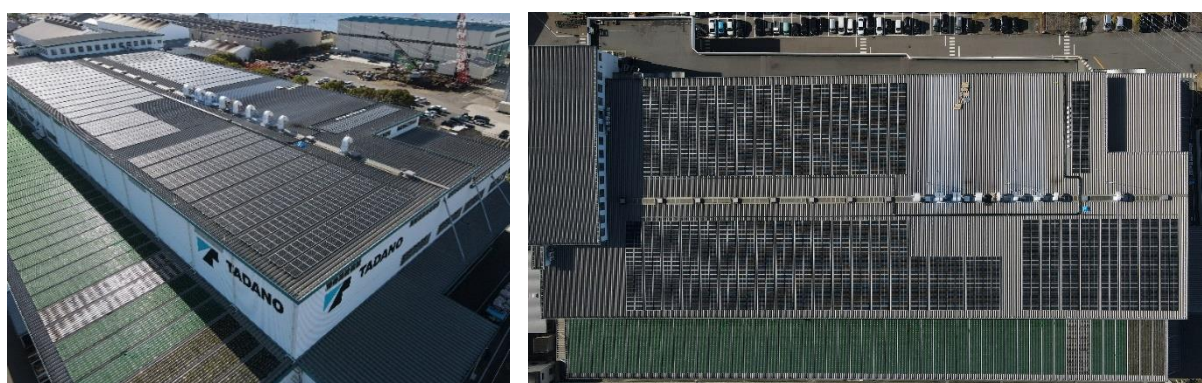


タダノ多度津工場で消費電力の30%をカバーする太陽光発電設備が完成

株式会社タダノ（本社：香川県高松市、代表取締役社長：氏家俊明、以下タダノ）は、中期経営計画（21-23）で掲げる「2050年カーボンネットゼロ」の実現を目指しています。このたび「Tadano Green Solutions」の一環として多度津工場に、Daigasエナジー株式会社とのPPA（Power Purchase Agreement＝電力購入契約）による太陽光発電設備を完成させることができました。



今回完成の太陽光システムはパネル容量合計606.8kWで、年間自家消費量は54.3万kWhを見込んでいます。これによって多度津工場の年間消費電力の32.2%を再生可能エネルギーで賄える計算となります。

当社は長期環境目標として2030年までに「事業活動におけるCO2排出25%削減」を掲げていますが、今回の太陽光システム導入によって年間288トン、国内事業所全体の1.5%のCO2排出を削減できる見通しです。（2019年度基準値ベース）

また、同じく長期環境目標に掲げる「製品におけるCO2排出35%削減」については、今年中に「世界初となる電動ラフテレーンクレーン」を発売予定です。今後もさまざまな形で当社は脱炭素社会の実現に貢献します。

<システム概要>

所在地	タダノ多度津工場（香川県多度津町西港町14番地の1）
PPA事業者	Daigasエナジー株式会社
パネル容量	606.8kW
年間想定発電量	664,738kWh（うち自家消費量：543,195kWh）
太陽光自家消費率	32.2%
年間CO2削減量	288トン-CO2
発電開始	2023年1月

※PPAとは

Power Purchase Agreementの略。（和訳すると電力購入契約）

今回の太陽光発電設備はDaigasエナジー様が設備を設置・所有し、当社が20年契約で発電を買い取り、工場で消費する形態となっています。

以上

本件に関するお問い合わせ先は

株式会社 タダシ

総務部総務グループ

TEL 087-839-5601